

富士山SDGsガイドブック

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



©富士宮市さくやちゃん

富士宮市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています



SDGsってなんだろう!?

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



Sustainable Development Goals

の頭文字を取ったもので、日本語では「持続可能な開発目標」と訳されます。

「誰一人取り残さない」を基本理念に、2015年9月に世界193か国のみんなで考えた、2030年までに達成を目指す17の国際目標です。

5つのP

People(人間)

Prosperity(豊かさ)

Planet(地球)

Peace(平和)

Partnership(パートナーシップ)は、「持続可能な開発」という考え方の中で強調されてきたことで、SDGsのすべての目標に反映されています。



出典:国際連合広報センターより

SDGsウェディングケーキ

SDGsの17の目標は、下から「環境」「社会」「経済」の3分野に積み重なってできています。「持続可能な開発」のためには、3分野の調和が求められています。目標17「パートナーシップ」は、3分野をつなげる役割を果たし、様々な人の協力が不可欠なことを示しています。



出典:ストックホルムレジリエンスセンターより



- 1 貧困をなくそう



目標 1 : 貧困をなくそう

・まだ食べられる食品が余ったら、フードバンクに寄付しよう
- 2 飢餓をゼロに



目標 2 : 飢餓をゼロに

・地元の食材を買おう。雇用も守られるし、移動にかかるエネルギーも抑えられる
- 3 すべての人に健康と福祉を



目標 3 : すべての人に健康と福祉を

・運動や規則正しい生活で、病気を未然に防ごう
- 4 質の高い教育をみんなに



目標 4 : 質の高い教育をみんなに

・ニュースを見て、関心のある社会問題を調べてみよう
- 5 ジェンダー平等を実現しよう



目標 5 : ジェンダー平等を実現しよう

・家族みんなで家事を平等に分担しよう
- 6 安全な水とトイレを世界中に



目標 6 : 安全な水とトイレを世界中に

・水の節約のため、洗濯や皿洗いをまとめて行おう
- 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに



目標 7 : エネルギーをみんなに そしてクリーンに

・電気の節約のため、使っていない家電はコンセントを抜こう
- 8 働きがいも 経済成長も



目標 8 : 働きがいも 経済成長も

・すべての人が働きがいのある仕事につけるよう、環境改善に取り組もう
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう



目標 9 : 産業と技術革新の基盤をつくろう

・道路の異常がわかったら報告しよう
- 10 人や国の不平等をなくそう



目標10 : 人や国の不平等をなくそう

・助けが必要な人を見かけたら、積極的にサポートしよう
- 11 住み続けられるまちづくりを



目標11 : 住み続けられるまちづくりを

・地域の活動に、積極的に参加してみよう。やりがいも地域の課題もわかるはず
- 12 つくる責任 つかう責任



目標12 : つくる責任 つかう責任

・リサイクル・リユース(再使用)・リデュース(ごみ減量)に貢献しよう
- 13 気候変動に具体的な対策を



目標13 : 気候変動に具体的な対策を

・ハザードマップと一緒に避難場所を確認し、日ごろから災害に備えよう
- 14 海の豊かさを守ろう



目標14 : 海の豊かさを守ろう

・マイバッグやマイボトルを持ち歩いて、プラスチックごみを減らそう
- 15 陸の豊かさを守ろう



目標15 : 陸の豊かさを守ろう

・森林保全に貢献する商品を買ったり、植物や生き物に関心を持とう
- 16 平和と公正をすべての人に



目標16 : 平和と公正をすべての人に

・日ごろから見守りや声かけを行うなど、子どもの安全に取り組もう
- 17 海の豊かさを守ろう



目標17 : パートナーシップで目標を達成しよう

・市民・事業者・行政など、すべての人が協力しながら行動を起こそう

どうして富士宮市でSDGs？

富士宮市でも**少子高齢化**が進み、年々人口が減少しています。

■人口減少がもたらす課題

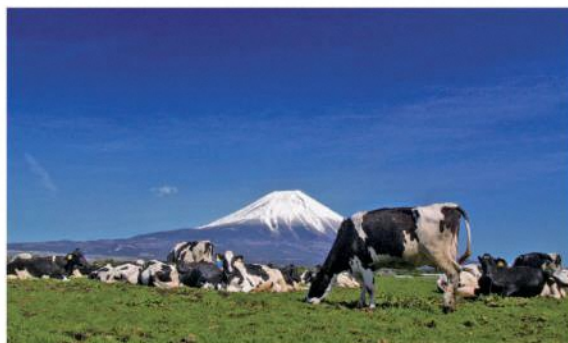
- ✓ 人手不足・後継者不足
- ✓ 地域経済の衰退
- ✓ 空き家・空地、耕作放棄地の増加
- ✓ 税収減による行政サービスや公共建築物の維持更新の負担大

“SDGs”の視点を取り入れたまちづくり



第5次富士宮市総合計画(2016-2025)の将来都市像【10年後の目標】
「富士山の恵みを活かした 元気に輝く国際文化都市」

- ① 地域資源である豊かな自然を守りながら、その魅力を最大限活用し、みんなが住みよい「持続可能なまち」を目指すこと
- ② 地球全体のことを考えて行動すること



富士宮市では、誰にとっても住みよいまちを目指して、
「**富士山SDGs**」に取り組んでいます



富士宮市が取り組む “富士山SDGs”

様々な施策でSDGsを推進

富士宮市では、令和元年度をSDGs元年と位置付け、これまで市民への普及啓発や地域の課題解決に向けた様々な取組を進めてきました。

市の最上位計画「第5次富士宮市総合計画後期基本計画」では、基本目標ごとにSDGsに関わる取組を取り入れるとともに、市が総力を挙げてSDGsの達成に向かうこととしています。

SDGs未来都市に選定されています

富士宮市が提案した「富士山を守り未来につなぐ富士山SDGs」が、令和3年度に国の「SDGs未来都市」として選定されました。これは、国がSDGsの達成に向けて優れた取組を行う自治体を選定するものです。

この選定を受け、富士宮市では将来ビジョンやSDGs未来都市計画を策定しました。

これからもわがくにの共有財産である富士山を守るため、地域資源の保全・活用とSDGsの達成に取り組む人材が集まる「住んでよし、訪れてよし」のまちづくり、富士山の豊かな自然と様々な産業、文化の調和を目指し、次代につなぐ「富士山SDGs」の取組を推進します。



富士山SDGsロゴマークのコンセプト

- 富士山からの恵みのひとつである「水」をSDGs17色の水滴で表しています。
- 富士山を丸く囲ったデザインは、富士山のふもとでさまざまなヒトやモノがつながり、輪となって持続可能なまちづくりに歩いていくことを表しています。
- 富士山がもたらす様々な恵みを守り、未来へつないでいくという想いを込めています。

富士山を守り未来につなぐ富士山SDGs

《富士宮市におけるSDGsに該当する取組の紹介》

2 飢餓を
ゼロに



自然の恵みを活かして、食料の生産を支援し、安全なものを提供します

富士宮産の牛乳を子どもたちに



富士宮市の生乳生産量は、県内の約半分を占めています。

「子どもたちに富士宮産100%の牛乳を飲んでもらおう」と、市内の酪農家が集まり、平成28年に株式会社富士の国乳業を設立しました。

富士宮市・富士市の小中学校では、平成30年度から株式会社富士の国乳業の牛乳を学校給食で提供しています。

4 質の高い教育を
みんなに



子どもも大人も平等に、いつでも質の高い教育を受け、学ぶことができる場所や機会を整える

子どもたちの「知りたい」「学びたい」を大切に



富士山学習

市内の中学校では、地域の環境や福祉、歴史などを学び、疑問に感じたり、関心を持ったことをさらに追求する富士山学習で、富士山や地域の「人・モノ・コト」に関わりながら、「知りたい」「学びたい」を大切に学習に取り組んでいます。

3 すべての人に
健康と福祉を



全ての世代の人が健康で幸せな生活を続けられるように助け合う

認知症への理解を広める



認知症になっても、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくために、幅広い世代に向けて、認知症への理解を深め、一緒に考える機会を作っています。

認知症の人や家族が集う認知症カフェや、認知症の正しい知識を学ぶ認知症サポーター養成講座を開催するなど、支え合いや見守りの輪が広がっています。

5 ジェンダー平等を
実現しよう



女性や子どもなどの人権を守る取り組みのほか、女性が、社会で活躍する機会を増やしたり、性別に関わりなく、平等な社会をつくる

ハハラッチ



ハハラッチ事業では、子育て中のお母さんが記者（ライター）となり、お母さん目線で取材したイベントや観光スポット、グルメなどのお出かけや子育てに役立つ情報を発信しています。

富士山を守り未来につなぐ富士山SDGs

《富士宮市におけるSDGsに該当する取組の紹介》

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



環境への負担が少ない
持続可能なエネルギーの
利用を推進します

身近な再生可能エネルギー



白糸会館の太陽光発電設備

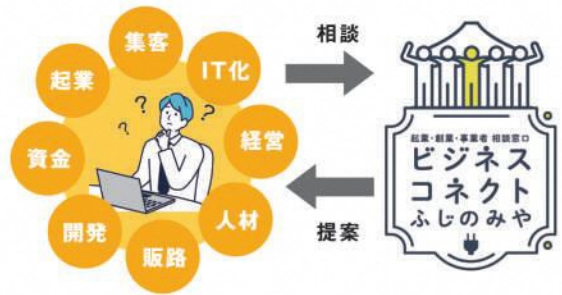
地球温暖化を防ぐため、CO₂削減に向けた取組として、公共施設への太陽光発電設備の設置や、住宅・事業所への創エネ・蓄エネ機器の設置を補助しています。

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



地域の経済を活性化させるために、地域の企業や新しい産業、新しい技術を創り出すことを支援する

ビジネスコネクつじのみや



市や富士宮商工会議所、芝川商工会、富士宮信用金庫が連携し、総合相談窓口を設置し、地元の企業や、創業を考えている人を支援しています。

起業の方法や経営、販路開拓などの事業者の悩みに、訪問やメールなど、さまざまな方法で相談に応じしています。

10 人や国の不平等
をなくそう



世界には、生まれた国や人種、性別、障がい、言葉などによる差別があります。不平等をなくすためには、全ての人が平等に機会を持てるようにすることが大切です

全ての人が情報を受け止めるために



- ① 音声読み上げ
閲覧しているページを読み上げます。
- ② 外国語翻訳
英語やポルトガル語など6か国語に翻訳します。
- ③ やさしい日本語への言い換え
漢字に読み仮名が振られ、分かりやすく言い換えます。

11 住み続けられる
まちづくりを



世界の文化遺産や自然遺産を保護していくための努力を強化する

白糸ノ滝周辺の環境整備



構成資産「白糸ノ滝」では、点在していた売店を市有地へ集約し、富士山の美しい姿と芝川の清流が一望できる芝生広場も整備しました。

また、売店跡地を含めた滝周辺の環境を自然の姿に戻し、保全するための取組を行っています。

富士山SDGs推進パートナー

身近なことから
SDGs宣言
しませんか？

富士宮市とともに、持続可能なまちづくりやSDGsの達成に向けて、異業種との連携や交流を通じて新たな提案や事業化に結び付けていきます。

- ・対象: 市内事業者・団体・学校
- ・費用: 無料

- ①広める
SDGsの取組を対外的にPRできます
- ②つながる
市や他のパートナーと
交流・連携ができます
- ③学ぶ
SDGsの研修・セミナーに
参加できます



【事例】 トイレトペーパーでつながるSDGs

市内で回収された雑がみを原料につくったトイレトペーパーを、市内の障害者福祉サービス事業者の利用者が丁寧に包み、富士宮市をPRする「ふるさと納税」の返礼品として届けています。環境にも人にもやさしい「富士山SDGs」の取組の一例です。



※本制度は、富士宮信用金庫・富士宮商工会議所・芝川商工会・東京海上日動火災保険㈱の包括連携協定のもと、実施しています。

パートナー(事業者)の取組を紹介をします



【株式会社aim-design】

デザイン(課題発見・企画アイデア・表現)を活かし、未来の創り手となり、持続可能な社会の創造への貢献を目指します。

子ども達とつくるローカルマガジン制作事業「misora」を通して、デザインの基本的な考え方を伝え、SDGsの根幹にある「持続可能な社会の創り手を育てる教育(ESD)」の実践的な活動を行なっています。ママさんが主体となって構成する事業「watasu」は、お母さんの立場に寄り添った有益な情報発信をする事で、地域の魅力を広く発信し

成長を応援します。今後は、企業や行政とブランディングチームを構成し双方の成長を目指した活動を推進します。また、個人に合わせた働きやすい環境作りや改善に取り組んでいます。デザイン事務所のノウハウを活かし、地元企業や行政とSDGsに関わる新規事業の立ち上げを目指します。



「misora」作成の様子



完成した「misora」

住所: 富士宮市光町8-8赤池ビル202
創業年: 2012年
従業員数: 2名、
サポートスタッフ: 3名
misoraの参加人数: 26名



パートナー(事業者)の取組を紹介をします



【株式会社アドバンスト・カルチャー・センター (A.C.C.国際交流学園)】

全ての人がお互いの違いや文化を理解して、地域で暮らし・活躍できるような共生社会を目指します。

私たちは富士宮市の日本語学校として、30年以上にわたり様々な形で日本語教育に携わってきました。この経験を生かし、地域と外国人をつなぐ活動を続けています。小・中・高校での出張講座の実施や、外国人留学生との交流を通じて国際理解教育へ協力します。(目標4)

また外国人とのコミュニケーション方法として注目されている「やさしい日本語」の市内での普及を目指し

「やさしい日本語普及講座」を実施します。(目標11)

2018年より外国人材専門の人材紹介事業「JOBU」を開始、企業様と求職者の架け橋となるサービスを提供し、外国人労働者の就業機会の拡張、雇用条件の改善に尽力します。(目標8)

今後も多文化共生のプラットフォームフォームとして、住みやすいまちづくりに協力、協働できる団体を目指し活動を続けます。



出張講座



人材紹介事業「JOBU」

住所: 富士宮市大宮町10-9
創業年: 1978年
従業員数: 21名
学生数: 307名
(2024.1.1現在)



【株式会社アドライン】

男女平等に働きやすい職場環境の整備はもちろん、社員の資質向上に向けた研修教育に力を入れ、地域と共に持続的に経済発展していける企業を目指します。

「4」質の高い教育の為、市街からデザイナーやコピーライターに來社いただき独自のセミナーを開催。また顧問社労士による資質向上研修を毎月開催しています。

「5」ジェンダー平等を目標に管理職の女性比率50%を目指しています。また男女変わらず自主性・自立性を重んじた環境を作っています。

「8」働きがいを感じられるよう挑戦できる職場環境を作る事はもちろん、社屋の増改築や積極的な設備投資を行っています。また資格取得も支援しています。



職場環境を整備



富士山コーシ(特許)

住所: 富士宮市ひばりが丘111
創業年: 2005年
従業員数: 22名



パートナー(事業者)の取組を紹介をします



【株式会社ウイズアイ・エージェント】

持続可能な事業活動を通じて生涯お客様・従業員を守ります。ペーパーレス手続きの推進で地球環境にも配慮します。

お客様の条件にあった保険の販売、適切な保険金請求のサポートを行っています。

病気や災害など、もしもの出来事で生活に困らないように、家族、事業者に経済面での安心・安定を届けています。その際に、お客様（個人・法人）と共にリスクを想像し、ニーズを洗い出したうえで、必要な保障を必要な分だけ一緒に考えて用意する

ことで、SDGsの目標1「貧困をなくそう」の達成を目指しています。

また、SDGsの目標15「陸の豊かさを守る」ため、デジタル化の時流に合わせて紙資源の利用を減少させています。保険契約の従前からのやり方である「紙での手続き」を極力減らし、「ペーパーレス手続き」率アップを図っています。

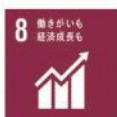


店舗内のSDGs展示コーナー



ペーパーレス手続きの様子

住所: 富士宮市大宮町2-5
創業年: 2011年
従業員数: 4名



【大宮精機株式会社】

SDGsの掲げる目標を企業活動の行動規範に取り組み、社会に貢献する。

わたしたちは、産業用の機械（電線や医療用チューブなどの製造装置）のメーカーです。

SDGsに掲げる17の目標の多くに取り組んでいます。メーカーとしての特徴的な取組は、SDGsの目標9「産業と技術革新の基盤を作ろう」、目標8「働きがいも経済成長も」、目標7の「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」に注力することです。

イノベーションによる社会課題の解決、働きがいのある職場・安定した雇用・企業の発展などを目指します。SDGsに取り組みながら、「三方よし」（自分よし・相手よし・世間よし）や「働き方改革」など、諸課題の解決を目指していきます。



太陽光パネルを設置した会社の全景



電線をおおいつつむ装置

住所: 富士宮市万野原新田3718-1
創業年: 1939年
従業員数: 76名



パートナー(事業者)の取組を紹介をします



【オブリック株式会社】

- ・エネルギーと資源を無駄にしない
- ・豊かな街と暮らしに貢献する
- ・地域の経済と産業を支える災害・復興に強いまちづくり

地球温暖化防止に貢献するため、「カーボンニュートラルLPガス」を推進しています。これは、LPガスの調達から消費までの過程で発生するCO₂の量を算出し、同等のCO₂クレジットを用いて相殺することで二酸化炭素排出量をゼロとみなすことができます。市内の保育園にも導入します。

従来のものと比べ、CO₂

排出量を約15%削減できる高効率ガス給湯器の推進も、SDGsの目標7「エネルギー」目標11「持続可能な都市」目標13「気候変動」の達成に貢献する取組です。また、アーク溶接などに利用する際にアセチレンに比べ、CO₂を約84%削減できるハイドロカットや、CO₂を削減するLED誘導灯の推進によって目標13「気候変動」対策にも取り組んでいます。

SUSTAINABLE GOALS DEVELOPMENT



カーボンニュートラルLPガス

▲カーボンニュートラルLPガスチラシ

住所：富士宮市田中町543
創業年：1944年
従業員数：49名



【富士山エナジー株式会社】

「地産地消」のエネルギーの確保・普及に努め、環境に優しいエネルギーの提供を推進することで、脱炭素化社会の構築に貢献していく

SDGsの目標13「気候変動」対策のため、エネルギー産業も温室効果ガス削減に向けて企業活動を行っています。

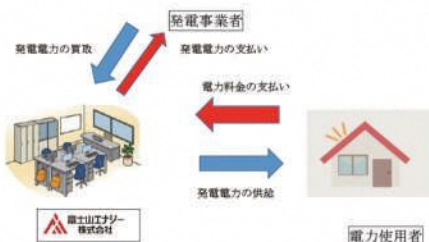
新電力会社として安全・安心なエネルギー(電気)の普及のため、PPA事業(※)を進め、親会社のオブリック(株)と連携を図り、エネルギー分野における脱炭素化を図っています。

また、バイオマス発電事業者と協力して、市内北部地区の酪農家から収集した牛ふんを活用した再生可能エネルギーの創出及び提供に努めています。さらに、地元の茶園農家の方と協働して、営農型ソーラーシェアリングの創出を図り、農業振興と安心安全なエネルギーの創出に努めています。

(※) 発電事業者が太陽光発電設備を設置し、発電された電気を建物所有者が使用して余剰電力を設置事業者が買い取るシステムのこと。



▲牛ふんを活用したバイオマス発電



※電力使用者(主に一般家庭)は、バイオマス発電を使用することで環境に優しい二酸化炭素の排出量を抑制する効果につながります。

▲PPA事業

住所：富士宮市田中町543
創業年：2018年
従業員数：5名



パートナー(事業者)の取組を紹介をします



【有限会社小林造園】

創業以来48年、身近な環境を整え・守り・育てながら、虫や土の目線で緑と対峙して参りました。これからもずっと「富士山と暮らす未来を考える会社」です。

創業以来、人が健康で快適に暮らせるよう虫や土の視点から活動しています。

⇒目標⑪人が住み続けられる地球=まちづくりを担っています。

緑を基盤としたまちづくりを、小さな庭から大きな工場、公共施設等適切な管理を行うことで、微気候の

調整を促し、整えて参ります。

⇒目標⑬気候変動に具体的な対策を！

人が関わる身近な自然である、野草や森、動物、昆虫を含め多様性を守ります。

⇒目標⑮陸の豊かさを守ろう



自然の多様性を守る活動



保存樹の管理

住所:富士宮市栗倉 982-6
創業年:1976年
従業員数:5名



【株式会社サン・プランナー】

当社理念である「人が輝き人を輝かせる」に基づき、働く喜びを追求し、多様な働き方が尊重された社会を実現します。

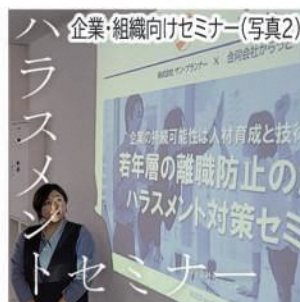
私たちは、地域就労におけるマッチング機会を就業希望者、雇用希望企業双方に提供し続けることにより、就業希望者における就業機会及び雇用希望企業における労働力を提供し続けます。このことにより、就業希望者における働きがいと雇用希望企業における経済成長に貢献してまいります。(目標8) (※写真1)

また、年齢、性別、属性にとらわれない就業機会を提供する(目標5)ことや国籍にとらわれない就業機会を提供する(目標10)ために、企業と組織に向けた研修やセミナーを開催しています。(※写真2)

誰もがイキイキと働き、働く喜びを実感できる社会の実現を目指しています。



企業と働き手をつなげる(写真1)



企業・組織向けセミナー(写真2)

住所:富士宮市大宮町 31
澤田ビル
1F/2F(富士宮オフィス)
創業年:2001年
従業員数:550名(契約社員含む)



パートナー(事業者)の取組を紹介をします



【株式会社C.I静岡オフィス】

マネー講座や社内研修などの金融教育を通じ、金融リテラシーを向上し、経済的自立、働きがいや経済的成長などに寄与します。

マネー講座や個別相談、企業の従業員の皆様への金融研修などを通じ、ひとりひとりの金融知識を高め、家計改善や資産形成の実践をサポートすることで、貧困の予防や生涯にわたっての経済的自立に寄与いたします。(目標1 貧困をなくそう)(目標8 働きがいも経済成長も)

また、世界や日本の経済・金融政策・情勢などが、

私たちの身近な生活にどのように関連しているかを子どもたちや子育て世代の方々にも分かりやすく伝えることで、経済や金融に対する関心を高め、生涯に役立つ金融教育の普及を目指します。(目標4 質の高い教育をみんなに)人生に必要なお金について学び、全ての人が夢の実現や安心で豊かな生活ができることを目指します。



小学校での金融教育授業



マネー講座

住所:富士宮市北町7-16
ヴィラノテ内

創業年:令和3年
従業員数:12名



【静岡県労働金庫富士宮支店】

全ての人々が、必要で安心な金融サービスにアクセスできる「金融包摂」の考えを通じ、誰ひとり取り残されない社会の実現を目指します

わたしたちは、はたらく仲間のための金融機関として、常にお勤めの方のくらしに役立つ商品・サービスの提供を続けてきました。現在は、「静岡ろうきんSDGs実践方針」に則り、「子育て応援ローン」や「福祉ローン」の提供、職員の認知症サポーター講座の受講、災害時に店舗駐車場をボランティアに提供する取組、

地域NPOの支援などに取り組んでいます。

富士宮支店では、富士宮市と連携した、住宅資金利子補給制度や教育資金貸付制度を広くPRし、総枠の100%利用につなげ、はたらく皆さまの生活向上に役立てているほか、学生向け高校等での金融教育の支援をしています。



各種商品・サービスのパンフレット

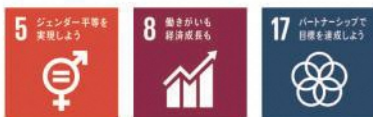


高校での金融教育の様子

住所:富士宮市弓沢町109-1
支店開設年:1979年
(静岡県労働金庫設立1953年)
従業員数15名



パートナー(事業者)の取組を紹介をします



【株式会社日誠電工】

電気設備工事を通じて、社員の事情に合わせた合理的なワークシェアリングを実現し、エンパワーメント経営を達成します

わたしたちは、電気設備施工管理のワークシェアリングを実現し、労使双方にメリットある雇用形態を取り入れることで、課題である人材不足の解決につなげるとともに、女性や全てのジェンダーのエンパワーメント(※1)を高め、ジェンダー平等の達成を目指しています。

具体的な取組として、①技術部施工管理課)の女性比率を

15%から25%に引き上げ(目標5)、②在宅ワークの導入(目標8)、③ワークシェアリングの実施状況をステークホルダー(利害関係者)と共有し展開する。また、月1回、現場安全会議での水平展開(※2)を行う。(目標17)

これらを継続的に取り組み、持続可能な多様性と包摂性のある社会の実現に向けて邁進してまいります。

(※1)自律性の促進、能力開花、(※2)今持っている知識や技術・ノウハウなどを、これまでとは違う場所で活用すること



女性の現場監督も活躍しています

住所:富士宮市小泉2252-11
創業年:1970年
従業員数:23名



【日本プラスト株式会社】

技術革新と環境保護・地域貢献を両立し、2048年度までに「カーボンニュートラルの実現」「廃材実質ゼロ化」を達成します

私たち日本プラストグループは、「常に誇り得る商品を作り、顧客に奉仕し、社会に寄与する」「常に明るく若々しい社風を作り、企業の繁栄生活の向上をはかる」という経営理念のもと、全てのステークホルダーの声に耳を傾け、「安全で快適な、人と地球に優しい部品づくり」を通じて、持続可能な社会の発展に貢献することを目指します。

当社のSDGs達成に向けた特徴的な取組は下記の通りです。

- ・家電やバイオマス由来の樹脂原料を用いた環境配慮製品開発と軽量化仕様の採用
- ・ウレタンやエアバッグ、樹脂、革等の社内廃材のアップサイクルとリサイクルの推進
- ・「はぐくみの森」や「小型射出成型機」等を利用した地域環境教育と環境保全保護活動



廃材を活用した商品



地域環境教育の様子

住所:富士宮市山宮3507-15
創業年:1948年
従業員数:5,944名
(海外拠点等を含むグループ従業員数)



パートナー(事業者)の取組を紹介をします



【株式会社FARMENT】

自然と共生しながら価値を生み出して、汗をかくことで収入にもつながって、世代を超えて受け継がれていく仕事をしよう。

目標8 野生や自然と対峙するには時間は関係ないので基本的に勤務日時の設定は自由。家庭にも優しい職場づくり。

目標12 有機、自然栽培の農業、その農産物でのビール・発泡酒醸造。

目標15 野生動物を適切に捕獲することで森林資源を守る。地域産木材の利用で明るい森づくりに貢献する。

目標ナンバーに囚われず自然や未来に良い選択を重ねて事業を続ける。最終的にはオフグリッドでの醸造と提供、そして地域での生産と消費の循環を目指す。



▲自然栽培の農産物からビールを醸造



在来蜜蜂の保護

住所:富士宮市大鹿窪1428-1
創業年:2017年
従業員数:正社員4名、
パートアルバイト10名



【富士伊豆農業協同組合 富士宮地区本部】

富士伊豆からつなぐ～大地と地域と農業のみらい～

わたしたちは、地域と共に豊かな自然『水、緑、大地』を守り、安全・安心で喜びあふれる『食と農』を追求し、サステナブル(持続可能)な社会の実現に貢献します。

ビジョン(目指す姿)

- ◆地球環境の保全と地域社会に貢献します
- ◆農業イノベーションの先頭に立ちます
- ◆くらしと食の新たなステージをつくります
- ◆選ばれ続けるJAを目指します

コアバリュー(中核的価値観)

- ◆協同_地域と共に歩む助け合いの組織であること
- ◆人財_組合員・職員こそ財産であること
- ◆挑戦_変化をおそれず考動し進化し続けること
- ◆傾聴_ホスピタリティ精神で互いに尊重し高めあうこと



スマート農業導入試験



地産地消を届ける「う宮～な」

住所:富士宮市外神東町117
創業年:1993年(存続JAより継承)
従業員数:2,454名
(JAふじ伊豆全体)



パートナー(事業者)の取組を紹介をします



【株式会社富士山(道の駅朝霧高原)】

世界文化遺産「富士山」の自然環境を守るため、来駅者が出すゴミや節水及び消費電力の削減に取り組めます。

わたしたちは、富士山と共に発展・繁栄していく「道の駅」として、また、富士山の素晴らしい自然環境や歴史経緯を世界に発信する場所として、地域に貢献できる存在を目指しています。

具体的には、世界に誇る文化遺産「富士山」を守るため、草刈り・ごみ拾いの徹底や節水活動により資源を守ることを心がけています。また、高齢者も働きがい

を持って仕事ができるよう、それぞれが役割を担い、責任感を持って作業することで、仕事に対するやりがいと達成感を感じてもらえるように取り組んでいます。さらに、レジ袋やプラスチック材容器の使用量が削減できるように、従業員一人ひとりがその達成意識を持って日々の仕事に取り組んでいます。



店舗周辺で清掃活動



▲店舗で配付するバイオマスレジ袋

住所:富士宮市根原字宝山492-14
 創元年:平成13年
 会員数:32名



【富士山ぶどうランド】

富士宮市の新たな特産品として、ぶどうを生産・販売していくと共に、様々な分野の企業・教育機関・行政と関わることで、新たな学びの場・産業として継続していきます。

【現在の取り組み】

- ・富士宮市(岡村牛・青木養鶏場)の堆肥を利用することで、酪農産業との連携
- ・食品残渣を利用した堆肥を活用することで、環境負荷の軽減
- ・地元人財(20代)を雇用し、社会教育の一翼を担う
- ・福祉施設への作業委託を行うことで、障害者雇用への積極的参加

【未来への取り組み】

- ・市内企業と直接連携し、福利厚生の充実を推進したい。
- ・教育機関と連携し、富士宮の新たな特産品開発の試作など学びの場を提供したい。
- ・情報発信を中心に、行政と連携し、富士宮PRの起爆剤になりたい。



ぶどう狩り

創業年:2021年
 従業員数:1名



パートナー(事業者)の取組を紹介をします



【富士宮信用金庫】

金融事業を通じ地域への適切な資金提供やコンサルティング機能発揮による社会的課題の解決に資する持続可能な地域づくりに貢献します。

- ・国際協力機構(JICA)等が発行する債券投資により国内外の社会開発事業に貢献する。
- ・食品ロス減少や、生活が困窮している方への支援も兼ねて食品を廃棄せず寄付する。
- ・性別や国籍を問わず、職員が自分の個性を発揮して働ける職場環境を整備する。
- ・現金トレーや証書入などのプラスチック利用削減に取り組む。
- ・CO2排出量削減のための資金調達に係る社債等のうち、トランジションボンド、グリーンボンド、サステナビリティボンド等に投資することで低炭素など環境や社会的課題に取り組むためのプロジェクトに参画する。



住所:富士宮市元城町31番15号
 創業年:1933年
 役職員数:260名
 (令和5年3月31日現在)



【株式会社マクルウ】

マグネシウムの新たな世界を独自の技術で切り拓き、そのメリットを様々な用途へ拡大させることで、SDGsの目標達成に貢献します。

わたしたちは、最軽量金属であるマグネシウムの加工技術を開発し、マグネシウムのメリットを様々な用途へ拡大させています。例えば、輸送機器の軽量化によるCO₂排出量削減、家具や福祉介護機器の軽量化による身体負担の軽減、ドローンや電動モビリティの実用化による新産業の創出、生体分解性(※)を活用した医療機器の高度化、マグネシウム電池や植物発電の実用化などに取り組んでいます。こうした活動を通じて、マグネシウム製造・加工の中核となり、マグネシウムの新たな可能性を拓げることで、地球環境への配慮、高齢社会における生活の質の向上、新産業の創出、患者への負担を減らした医療、新エネルギーの開発、地域経済への貢献を目指しています。

※生体内(人間の血管内など)で分解吸収される性質のこと。



住所:富士宮市山本286-1
 創業年:2010年
 従業員数:7名



パートナー(事業者)の取組を紹介をします



【有限会社宮崎ふとん店】

寝具の地産地消。
販売するは最後まで責任を持つ。
地域の方々の健康に貢献する。

当社は寝具の地産地消を目指す。店内にあるみやざき羽毛工房を利用し、側が汚れたり羽毛がふき出てきたりした羽毛の中身のダウンを取り出し洗浄し、自社で再び新しい生地に羽毛を吹き込むことにより、羽毛ふとんのリサイクルができる。寝袋やクッションにも作れるので、無駄なく大切な資源のダウンを使用できる。

ものありきの接客ではなく、一人一人にあった寝具提案をする。そのために最新機器の姿勢測定機ピマピッタや活動量計を使用して、まずはお客様の寝室環境や今のお悩みをしっかりと聞いて、1番合った商品を提案する。自分にあった寝具なので長く使用できる。クリーンルームで販売した商品の除菌消臭をすることにより、長く使用できる。



商品の除菌消臭

住所:富士宮市宮町12-22
創業149年
従業員数:5名



【株式会社雄陽工業】

地域社会の発展と地域に住まう人々、社員の安全で豊かな暮らしの実現のため、社内全体で心理的安全性を保ち質の高い意見交換で品質の維持、向上を目指します。

外国人の活躍できる職場作り心地よい生活の環境作りを保つ。社員間のコミュニケーションを通じ、互いの文化や思想を理解する社内環境に取り組む。互いが意見を言い合える心理的安全性のある環境を心がける。

EV車輦やハイブリット重機の導入を検討していく。社内保存書類のペーパーレス化を推進していく。



▲住環境を整備

住所:富士宮市山本465-22
創業年:平成19年
法人成:平成25年5月
従業員数:13名

パートナー(事業者)の取組を紹介をします

| | | |
|-----------------------|--------------------------|----------------------|
| 3 すべての人に 健康と福祉を | 9 産業と技術革新の 基盤をつくらう | 12 つくる責任 つかう責任 |
|-----------------------|--------------------------|----------------------|

【有限会社藁昇建設】

公共工事による河川・道路・造成工事などを通じて
良い環境や安全な社会を作る環境配慮型の経営に
努めます。

目標8を達成するために弊社は、働き方改革を推進
しワーク・ライフ・バランスの実現に取り組みます。

目標12を達成するために弊社は、産業廃棄物の削減
及びリサイクル率90%以上維持します。

目標13を達成するために弊社は、災害復旧や、地域
活力にも貢献していきます。



▲令和5年度宮町交番跡地歩道整備工事



▲令和3年度田貫湖畔荘跡地整備工事

住所:富士宮市外神東町195番地の2
創業年:2004年3月
従業員数:20名



A grid of 17 Sustainable Development Goals (SDG) icons surrounding the central illustration. The icons are arranged in a roughly circular pattern around the children and globe. The icons include: 1 (People), 2 (Water), 3 (Health), 4 (Education), 5 (Gender), 6 (Water), 7 (Energy), 8 (Economy), 9 (Industry), 10 (Society), 11 (City), 12 (Circular), 13 (Climate), 14 (Life), 15 (Planet), 16 (Peace), 17 (Partnership).

パートナー(団体)の取組を紹介をします



【潤井川リバーフレンド】

富士山の恵みの清流や景観を大切に、定期的に河川のごみ拾いや河川敷の草花を管理し、子どもたちの自然観察などの補助活動を行う。

わたしたちは、日頃の河川愛護活動を通して、水や川、そして海の大切さを発信しています。

具体的には、潤井川中流域での環境保全の取組や現状の発信を通して啓発の一環を担い、SDGsの目標14「海洋資源」の達成に向けて取り組んでいます。

地域河川や河川敷の景観を守るため、定期的なごみ拾いや草刈りと草花の植栽や

手入れを行うことで、SDGsの目標11「持続可能な都市」に貢献しています。

子どもが河川敷で草花や魚、昆虫に触れることで、自然のすばらしさを体感できます。時にはごみ拾いを通して、プラスチックごみが地球環境と生体に悪い影響を及ぼすことを知ってもらうこともできます。これらは、SDGsの目標4「教育」にもつながります。

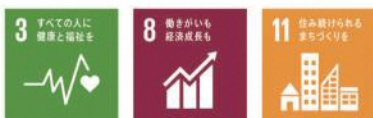


プラスチックごみは海洋汚染の原因に



潤井川河川敷にある小さなビオトープ

住所: 富士宮市黒田
創立年: 2011年
会員数: 24名



【特別養護老人ホーム高原荘】

地域包括支援センターや医療機関等との情報共有を元に、介護難民を無くしていく地域包括ケアシステムの一員として積極的に活動しています。

当施設は、①住み続けられるまちづくりを最優先課題として取り組みます。高齢者の独居生活や家族の介護で苦勞されている地域の方々に、適切な介護サービスを提案・提供することで、誰もが健全に安心して住み続けられるまちづくりを創造していきます。

また、視点は代わって、若者に介護職のやりがいや楽しさを発信していく場として、

実習や見学などを学校等から広く受け入れ、社会人になったら生まれ育った地元で介護職として地域に貢献するような人財になるキッカケを築けて行けたらと考えます。その子たちが、家庭を持ち、家族が増え、生き活きと働く親の姿をみたその子供が同じような道を歩みたくなる職場でありたいと願っています。



地元の若者が活躍する職場



将来の地域の担い手を育成

住所: 富士宮市貫戸103-2
創立年: 1987年
従業員数: 98名



パートナー(団体)の取組を紹介をします



【NPO法人母力向上委員会】

すべての人が生まれてきてよかったと思える社会の実現のため、妊娠・出産・子育てを受容し選択肢を提供し街づくりに寄与します。

わたしたちは、子育て当事者で運営を行う子育て支援のNPOです。妊娠・出産・子育てを切れ目なく支えるため、子育てを受け止める居場所や産後ケアの運営、相談の受け入れ、講座やイベントの開催、子育ての選択肢を提供するための「ふじのみやハハラッチ」などの情報発信、産み育てやすい

まちづくりを推進するための「ふじのみやベビーステーション」の推進などを通して、すべての人が生まれてきてよかったと思える社会の実現に向けて活動しています。



0歳児のママのための居場所を運営



高校生向けのCo育てアシストプログラムも開催

住所:富士宮市野中1136-5
 創立年:2016年
 会員数:10名



【富士山麓有機農業推進協議会】

富士宮市で有機農業や自然栽培などに取り組む農家を増やすことで、自然環境の保全、食育や環境教育の推進、地産地消の普及、循環型社会の形成を目指します。

農業や化学肥料を使わない有機農業(自然栽培など含む)は、環境への負荷が少なく、温室効果ガスの削減にもつながっています。会員で情報共有や勉強会を行うことで、より環境にやさしい農業の技術を導入していきます。また、マルシェ(朝市)や学校などへの授業などを通し、市民にその活動を知ってもらい、富士宮市がオーガニックな町であることを内外にPRできます。

主な活動実績
 ・富士特別支援学校と連携し、月1回のオーガニック給食への野菜提供
 ・社会福祉協議会と連携し、年数回、フードバンクへの野菜提供
 ・毎年、勤労感謝の日に感謝祭を実施(市の後援)
 ・朝霧高原で開催されたオーガニックサミットに市とともに後援



オーガニック給食



感謝祭

住所:富士宮市青木418-5
 設立年:2008年4月
 会員数:18農家
 サポート会員20名



パートナー(団体)の取組を紹介をします



【富士宮高校会議所】

高校生の視点で主体的にSDGs実践ボランティア活動を行い、持続可能な社会づくり活動を通して富士宮を活性化。元気にする活動を行う。

わたしたちは、高校生の主体的なボランティア活動により、富士宮市の持続可能な社会づくりに貢献し、地域のリーダーとなる人材を育成することを目的としています。

ニジマスの残渣（廃棄される部位）と朝霧牛の牛糞を使った堆肥を富士バイオテック株式会社の協力を得て完成させました。日本初の川魚を活用した堆肥で、リン酸・カリウム・アミノ酸の含有量が多いのが特徴です。

新たな特産品創出に繋げ、耕作放棄地への有効活用等にも貢献します。（目標2・12）

また、ベビーカーやチャイルドシートの2R リサイクル・リユースを通じて、持続可能な社会づくりを目指しています。（目標12）さらに、地域寄合処等でのアート（音楽・絵画）活動を通して、老若男女の健康福祉、元気にする活動を行っています。（目標3）



「アートで富士宮を元気に」 atelierQUOKKAとキッズゲルミカ絵画制作



富士宮高校会議所プレゼンツSDGsコンテスト等表彰式

住所:富士宮市西町16-18
 創立年:2016年
 会員数:19名
 サポーター数:77名
 アドバイザー数:40名



【富士宮市勤労者共済会(ハピネスふじやま)】

市内で働く人を取り巻く様々な社会的課題の解決に取り組み、生活の向上、心のサービスをし「ハタラクシアワセ」を実現します。

設立25周年となる富士宮市勤労者共済会（ハピネスふじやま）は、富士宮市内の中小企業に勤務する勤労者とその家族、事業主に対し、総合的な福利厚生事業を行い、生活の向上および中小企業の振興並びに市内地域社会の発展に寄与するこ

とを目的に事業を実施しています。

多様な働き方に対応した福利厚生、ワークライフバランスの実現、安全に健康的に働ける職場環境整備などをサポートし、SDGsの達成を目指します。



富士宮市勤労者共済会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています



▲ハピネスふじやま×SDGs

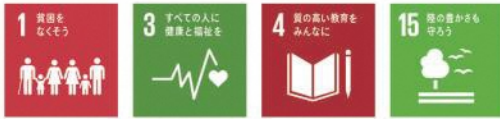


福利厚生は充実していますか？

住所:富士宮市弓沢町150
 創立年:平成10年4月
 会員数:2,016名



パートナー(団体)の取組を紹介をします



【富士宮ライオンズクラブ】

富士宮ライオンズクラブでは、青少年健全育成・健康福祉・環境保全等の活動を独自に工夫して市民に参加協力して頂き、共にSDGsの目標達成を目指します。

目標1の「貧困をなくそう」の取り組みとしては、フードドライブ事業を行い会員のご家庭や関連企業の協力等を中心に市民の皆様へ呼びかけ収集した食料品を社会福祉協議会にお届けしています。

目標3の「すべてのひとに健康と福祉を」に対しては年4回の献血推進事業をはじめ、献眼献腎推進事業、アイバンク登録の呼びかけや盲導犬育成募金、小児がんの子供を対象としたヘアードネーション事業を継続的に

呼びかけを行っております。他にも目標15の「陸の豊かさを守ろう」の取り組みでは、富士山登山道沿いのかえでの里整備や市内各所の清掃活動などを行っております。また、目標達成に不可欠なことは広報活動を行い広く市民へ呼び掛け認知して頂く事により、提供できる方々から必要としている方々への橋渡しの役割を担います。

ライオンズクラブの活動は色々な分野で17の目標の達成に貢献できると確信しております。



フードドライブ事業



SDGsコンテスト「我が家の17表彰式」

住所:富士宮市朝日町12-18
創立60年
会員数:66名



【ふらっとcafe】

子供の自主性、創造性を育てるレシピのない料理教室。料理を通じて失敗してもいい、自分の好きなように表現していい事を体感してもらう。それによって個性を認めあう人間的な土台ができる。

(目標10)「差があること」を「問題」として捉える現代の風潮に対して、物差しの多様化を提案している。社会は一人ひとりの人間が集まってできているもの。こうしてひとりひとりの意識を変容することが、社会を変えるための重要な一歩になるから。

(目標4)学校の教育になじめない子ども個性を尊重する当教室によって居場所を得ている。

(目標15)有機野菜を利用し、食育講座を取り入れているため、有機野菜の味を子供たちに知ってもらうことができる。将来有機野菜の購買層になってくれる可能性が高く、それによって微力ながら、慣行農業による生態系破壊から地球を守る。



2023.4月～2024.3月

ハリハリキッチン

レシピのない子ども料理教室
毎月第3土曜日開催 & 野外キッチン

運営開催

日時: 毎月第3土曜日開催 13:00-15:00
 (4/15, 5/20, 6/17, 7/14, 8/18, 9/15, 10/21, 11/18, 12/16, 1/20, 2/17, 3/14)
 場所: 富士宮市立中央公民館 富士宮市市民会館3112-7
 料金: 3,000円 (1名、お友達2,000円)
 対象: 小学生・中学生・高校生
 講師: 料理家・食通・ふらっとcafe

フェイスブックページはこちら!

キャンパス

長寿緑の会

緑の知恵

野外キッチンは1着しい企画を随時開催中!
フェイスブック、公式LINEからお知らせしております。

お申込みお問い合わせは
公式LINEまで

▲レシピのない子ども料理教室

住所:富士宮市城北町407-8
創立年:2020年
会員数:6名



パートナー(団体)の取組を紹介をします



【miyagirl】

富士宮が大好きな地域イベントクリエイターのミヤガールです。富士宮を皆さんに好きになってもらえるよう、地域課題、地域の価値を発見し、イベントという形で発信しています。

まちづくりが魅力ある職業の一つとなるよう「地域イベントクリエイター」という職業を創り活動しています。誰もが自分のやりたいことや、得意なことで挑戦できるまちになってほしいので、定期的に「チャレンジカフェ会」という起業応援イベントを開催しています。(目標8)

交流会を同時開催することで地域の課題がわかり、次のイベント企画に繋がります。

誰もが参加しやすいイベントを企画する事で、地域内外の人が地域に興味関心を持ち、関係人口創出に繋がっています。(目標11)

企業や事業者との連携、市役所との共催イベントを企画しています。協力し合い、地域をより良くする事を考え続けます。(目標17)



▲起業を応援するチャレンジカフェ会



▲「宮のおもてなし」撮影:横山麻衣

創立年:2021年



【やぎさんぽ】

「やぎの学校」を通して、「しぜん(環境)」「いのち」「つながり」の大切さを伝えます。

幼保、小中高、地域イベント等で「やぎの学校」を開催し、様々な分野での教育機会を作っています。

(SDGs 目標4)

生活環境の循環の中にヤギを入れる試みを通して、安心して次世代に引き渡せる環境づくりを実践しています。(SDGs 目標11)

ヤギの食べ物を通して地域の自然環境に着目し、その保護に取り組んでいます。

(SDGs目標15)

私たち「やぎさんぽ」は持続可能な社会作りを意識し行動する機運が今以上に高まる一翼を担えるように活動し続けます。



▲「やぎの学校」を通じた教育活動

住所:富士宮市粟倉982-6

創立年:2020年

会員数:3名

パートナー(学校)の取組を紹介をします



【大宮小学校】

大宮小学区SDGsプロジェクト

～校内から学区へ商店街・地域の方々と一緒にSDGs～

大宮小学校は、「自ら学び、共に生きる子」の学校教育目標のもと、自ら問いを持ち、解決のために進んで調べたり学んだりする子ども、多様な他者と協力し課題解決にあたる子供の育成を目指し日々教育活動を展開しています。

6年生が校内にSDGsの視点を取り入れた活動を進め、富士山学習「岳麓洞」の学習で、学んだことを伝えたり、様々な他者と意見交換した

りして学びを深めました(目標4)。

また、各委員会で学校生活をよりよくする工夫を考えました(目標16)。さらに、地域の商店街の方等に作成したSDGsのパンフレットを配布すると共に、十六市でのバザー参加を通じて、誰もが幸せに暮らせる大宮学区にするための活動をしています(目標17)。



▲十六市でのバザーを通して、SDGsの推進を行う



▲SDGsの目標と関連させ、取り組むことを提示

住所: 富士宮市元城町2-1
創立: 149年
児童数: 437名
教職員数: 50名



【静岡県立富士宮北高等学校】

地域社会の発展に貢献できるグローバルリーダーの育成を目指して

富士宮北高校は、「覇気・信念・明朗」の校訓のもと、地域で活躍する人材を輩出してきました。「文武両道」の精神で、勉学と部活動に取り組む教育活動や実践的な商業教育、富士山の恵みを活かした探究学習や国際理解教育などを通し、地域に貢献できるグローバルリーダーの育成を目指しています。具体的には、「総合的な探究の時間」を通し、自ら課題を見つけ、問題を

解決し、表現する力を育成しています(目標4)。

また、地元の有識者からなるコンソーシアムとの連携を図りながら、探究学習を進めています(目標17)。生徒会活動では、河川清掃やペットボトルキャップの回収を行うことで「持続可能なまちづくり」に貢献しています(目標11)。



河川清掃



探究学習の発表会

住所: 富士宮市宮北町230番地
創立年: 昭和12年
生徒数: 602名
教職員数: 61名



SDGs

Sustainable Development Goals



富士山を守り、未来につなぐ。

富士山SDGs

SDGs
未来都市
富士宮市

[発行]富士宮市企画戦略課企画調整係

〒418-8601 静岡県富士宮市弓沢町150

☎0544-22-1113 ✉kikaku@city.fujinomiya.lg.jp